

令和5年度 事業計画

1 基本方針

我が国においては、少子高齢化と人口減少の中で、社会の活力を維持し持続可能な社会を実現していくためには、働く意欲のある高齢者がその経験と能力を生かして、生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。

高浜市シルバー人材センターでは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより、社会参加を推進し、生きがいの充実や健康の維持、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに寄与しています。

このような中、令和5年10月に施行される消費税制度の適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入され、シルバー人材センターに与える新たな税負担は運営上の大きな課題になり、的確に対応していく必要があります。

高浜市シルバー人材センターでは、令和5年度における取り組むべき事業の方向性を定め、共に働き、共に助け合っていくことを目指す「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、会員の高齢化等も踏まえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止にも留意しながら、高齢者の受け皿としての機能を十分に果たし、「社会の支え手」として実践できるよう、会員・役職員が一丸となって事業の推進に取り組んでまいります。

2 事業実施計画

(1) 就業機会の確保と組織的提供事業

- ① 発注者との信頼関係による継続就業を図る。
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業の積極的な推進。
- ③ 高浜市と連携し、空き家管理事業の事業推進を図る。
- ④ 市民に密着した「ワンコインサービス」の周知、定着に努める。
- ⑤ 各講習会を実施し、質の高い就業を提供する。
- ⑥ 就業機会創出員が一般家庭や事業所等を積極的に訪問し就業開拓・就業会員の充実を図る。
- ⑦ 女性委員会のおいでん茶屋、講習会等の企画を通し、地域に根付くシルバー人材センターを目指す。
- ⑧ 顧客へのニーズ調査を実施し、顧客満足度の向上に努める。

(2) 労働者派遣事業への取組み

- ① 愛知県シルバー人材センター連合会と連携し、就業機会拡大のため、労働者派遣事業に取り組む。

(3) 講習会・研修会等の開催

- ① 会員の資格技術向上・安全就業・健康管理の推進のため各種講習会及び研修会を実施する。
- ② 高齢者活躍人材育成事業等を活用し地域ニーズに応じた講習会を実施する。
- ③ わかりやすく楽しく学べる講習会の実施を目指す。
- ④ 役職員のセンター間の情報交換や視察研修等を通し資質向上を図る。

(4) 独自事業

- ① 地域社会のニーズに応えながら、事業を通しセンターの認知度の向上に積極的に取り組む。
- ② 会員の提案による新たな事業の開拓。
- ③ 会員の特技等を活かした教室を企画、開催する。

(5) 安全・適正就業推進

- ① 会員・発注者へ適正就業ガイドラインを活用し適正就業の周知を図る。
- ② 安全委員会を中心に安全パトロールを実施し、安全対策について指導を実施して、事故「0」を目指す。
- ③ 事故発生時においては原因を追究し再発防止に努める。
- ④ 安全講習会を開催し会員の安全に対する意識の向上に努める。
- ⑤ 危険性の高い作業を受注せず、安全で適正な仕事を提供する。

(6) ボランティア活動等、地域社会への貢献

- ① 地域ボランティア活動やイベントに積極的に参加し、生きがいと健康を目的に地域交流を行う。
- ② 高浜市5地区の市内学校区単位の地域班と各地区との連携・共生を図る。

(7) 普及啓発活動

- ① 機関紙「シルバーたかはま」を年3回発行し、全世帯に配布。
- ② センター事業の紹介、会員募集のチラシを配布。
- ③ 公共機関へのポスター・チラシの設置。
- ④ インスタグラム等SNSを活用して、センター活動のPRを行う。
- ⑤ ホームページを活用して情報公開、センター事業のPRを行う。
- ⑥ のぼり・ポスター・チラシ等を使い、市内イベント・ボランティア等でシルバー人材センターをPRする。
- ⑦ マスメディアへの積極的な働きかけを行う。